

新型コロナウイルス（セネガルにおける感染の拡大と国内の規制措置）

2021年7月19日

【ポイント】

- 16日、サル大統領はスピーチの中で、国内におけるデルタ株の蔓延による新型コロナウイルスの感染者数の急増に伴い、セネガル国民に対し、改めて、警戒、注意、予防措置の徹底を呼びかけました。
- さらに、17日、セネガル内務省はマスク着用義務を改めて呼びかけました。
- セネガルでは新型コロナウイルスの変異株も確認されており、感染者数が急増しています。特に感染が拡大しているダカール州においては新型コロナの病床も逼迫しております。
- 在留邦人の皆さまにおかれましては、感染予防のため、3密（密閉・密集・密接）の回避、マスク着用、消毒、うがい、手洗い、換気の励行等に努めてください。

【本文】

16日、サル大統領は新型コロナウイルス対策基金報告書の報告会におけるスピーチの中で、セネガル国内におけるデルタ株の蔓延による新型コロナウイルスの感染者数の急増に伴い、セネガル国民に対し、改めて、警戒、注意、予防措置の徹底を呼びかけました。加えて、万が一こうした措置の成果が出なければ、従来の措置（隔離措置、夜間外出禁止令、国境封鎖、移動制限など）が視野に入りかねない旨示唆して、国民が防疫措置を徹底するよう強調しました。

また、17日、ダカール・デム・ディック社（国営公共交通機関）は、17日0時より乗客数少ない全ての都市間のバスの運行を中止することを発表しました。さらに、17日、セネガル内務省はマスク着用義務を改めて呼びかけました。16日には、運輸省も公共交通機関におけるマスク着用や衛生措置の徹底を呼びかけています。

現在、セネガル国内における一日あたりの新規感染者数は悪化を続けています。また、感染が拡大しているダカール州においては新型コロナの病床も逼迫しております。コロナウイルス以外の病気や交通事故等にも気をつけてください。

在留邦人の皆さまにおかれましては、感染予防のため、3密（密閉・密集・密接）の回避、マスク着用、消毒、うがい、手洗い、換気の励行等に努めてください。夏期休暇時の娯楽行事や、夏期の冷房で換気が十分でないことが感染拡大の原因であるとの見方もありますので、ご注意ください。

なお邦人が新型コロナウイルスに感染したとの情報を認知した場合には、大使館にもご一報お願いいたします。

引き続きセネガルは感染症危険情報でレベル3となっており、渡航中止が勧告されていません。

（参考ウェブサイト）

●外務省海外安全 HP(各国の感染状況、渡航制限措置等)

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

●厚生労働省新型コロナウイルス関連サイト

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

●在セネガル大使館 HP 日本語版 https://www.sn.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

●セネガル保健省 HP

<http://www.sante.gouv.sn/>

【問い合わせ先】 在セネガル日本国大使館

Taishikan.senegal@dk.mofa.go.jp

Tel +221-33-849-5500 , Fax +221-33-849-5555

(夜間緊急 +221-77-569-8103)